

# 8月1日は「水の日」、8月1日~7日は「水の週間」です。

水は自然の中で永遠に循環を繰り返します。私たちが「水を使う」ということはこの循環の過程で一時的に利用し再び循環の中へ戻していることになります。水は料理やトイレなど普段の生活のほか、農業や工業、発電など、いろいろな場面で使われています。水を利用するための施設で働く人たち、使った水をきれいにしてまた自然へ返すための仕事をしている人たちがいます。普段、私たちに潤いをもたらしてくれる水も、洪水や渇水などの自然災害を引き起こすこともあります。また、国によってはきれいな水を使えない人たちがいます。この機会に、皆さんが暮らしの中で体験している水にまつわる話や、祖父母、両親、先生から学び聞いた話、自分で調べたことなどをもとに、水についての考えや今後の水の使い方についてまとめてみましょう。

# 募集案内



#### メインテーマ

水について考える(個別の題名は自由)



## 原稿(記載要領)

- ①400字詰原稿用紙4枚以内、 日本語で記入された個人作品 ②本文の前(原稿用紙枠内)に題名、 学校名(ふりがな)、学年、
- 氏名(ふりがな)を明記して下さい。



#### 応募締切日

(国内) 各都道府県の水資源担当部局に お問い合わせ下さい。 (海外)平成27年5月22日(金)



# 表彰(予定)

○水の週間実行委員会会長賞(優秀賞)……1名

○(独)水資源機構理事長賞(優秀賞)……1名

○全日本中学校長会会長賞(優秀賞)……1名 ○全日本中学生水の作文コンクール 中央審査会特別賞(優秀賞)……必要に応じて

○入選·····約30名 ○佳作·····約100名

最優秀賞及び優秀賞の受賞者を 7月末から8月初旬に行う予定の「水の日」の行事に 招待し、賞状等を授与します。



## 提出先(問い合わせ先)

(国内)各都道府県の水資源担当部局 (海外日本人学校)国土交通省水管理・国土保全局水資源部水資源政策課 〒100-8918東京都千代田区霞が関2丁目1番地3号TaLO3-5253-8386(直通)

詳しくは、「水の日」「水の週間」についての国土交通省ホームページ(http://www.mlit.go.jp/)をご覧下さい。



# 入賞発表

平成27年7月中旬



#### 惟

水循環政策本部、国土交通省、都道府県



### 後 援(予 定)

文部科学省、厚生労働省、 農林水産省、経済産業省、環境省、 水の週間実行委員会、 独立行政法人水資源機構、 全日本中学校長会

水の日

